

2025 年度 神戸市政策会議 概要

開催日時	2025 年 12 月 16 日（火） 16 時 50 分～17 時 10 分
出席者	市長、副市長、教育長、企画調整局長、企画調整局副局長、企画調整局政策課長、行財政局長、行財政局副局長、行財政局財務課長、教育委員会事務局長兼教育次長、教育委員会事務局教育次長、教育委員会事務局副局長、教育委員会事務局部長（中等教育担当）、教育委員会事務局部長（初等教育担当）、教育委員会事務局総務課長、教育委員会事務局児童生徒課長、教育委員会事務局児童生徒課課長
議題	不登校支援の充実
提案概要	<ul style="list-style-type: none">・全国的に小中学校の不登校児童生徒数は増加傾向（神戸市では令和 6 年度は減少）であり、児童生徒の多様な学びの場の確保や支援の充実に向け、以下の取り組みを行う。 <p><フリースクール等民間施設を利用する児童生徒への支援></p> <ul style="list-style-type: none">・フリースクール等民間施設を利用する市立小・中・義務教育・特別支援学校に在籍する不登校児童生徒の家庭に対して、新たに利用料の一部支援・月額利用料の半額を補助（上限 2 万円 [オンラインの場合は 1.5 万円]）・要件：学校及び教育委員会事務局による認定（施設・出席）を受けていること <p><こっぺっ子オンライン広場>の運用拡大</p> <ul style="list-style-type: none">・令和 7 年 9 月から試行実施しているメタバース空間での「学習支援」「居場所支援」の運用を拡大・令和 8 年度は 4 月から通年で実施するとともに、事業の検証を行い、今後の事業展開について検討・対象者：小学 4 年生～中学 3 年生 <p>利用人数：100 名 実施日：週 3 日（月・水・金） 10:00～15:00</p>

<p>会議結果 (主な意見 等を含む)</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 全体の方向性については了。・ 兵庫県の補助制度（神戸市は対象外）では、補助上限は1万円であるが、保護者負担軽減のためには実質的な半額を設定する必要性があり、補助上限を2万円とすることは適当と考えられる。
---------------------------------	--